

# 事業セグメント・ハイライト

— つばきグループの「事業内容・特徴」と「活動地域」

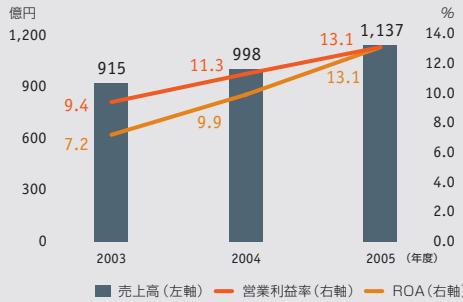
## 1. 事業別セグメントの状況

過去3年間の業績推移

主要商品

### ■ パワトラ事業 — 売上高拡大の原動力

全体に占める構成比率  
(2005年度実績)  
売上高：75.7%  
営業利益：86.8%  
資産：79.9%



#### — チェーン —

- ドライブチェーン
- コンベヤチェーン
- プラスチックチェーン
- ケーブル・ホース支持案内装置

#### — 自動車部品 —

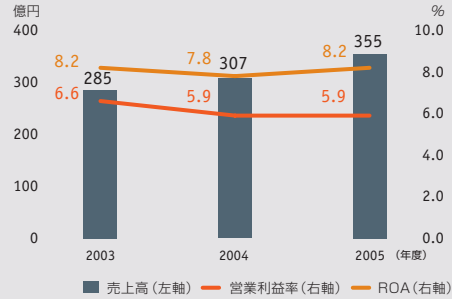
- タイミングチェーン(ローラチェーン・サイレントチェーン)
- テンショナ、レバー、ガイド、スプロケット
- オートテンショナ
- 一般産業用タイミングベルト&プーリー

#### — 精機 —

- 変減速機
- 直線作動機
- クラッチ、カップリング
- スプロケット

### ■ マテハン事業 — 収益性重視の安定成長

全体に占める構成比率  
(2005年度実績)  
売上高：23.9%  
営業利益：12.3%  
資産：18.5%



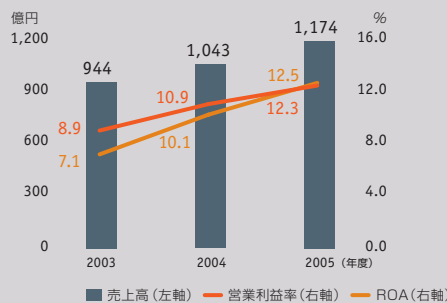
- 仕分けシステム
- 搬送システム
- 保管・ピッキングシステム
- 粉粒体搬送システム
- 金属切り屑搬送・クーラント処理装置

## 2. 所在地別セグメントの状況

### ■ 日本 — 現状における中核

全体に占める構成比率  
(2005年度実績)  
売上高：69.2%  
営業利益：85.3%  
資産：79.0%

過去3年間の業績推移



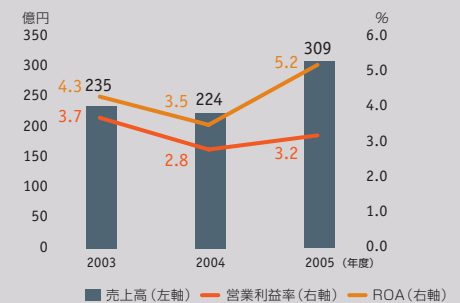
#### 中核会社

- 椿本チエイン
- ツバキエマソン

### ■ 北米 — 安定的成長軌道

全体に占める構成比率  
(2005年度実績)  
売上高：20.5%  
営業利益：5.8%  
資産：13.7%

過去3年間の業績推移



#### 中核会社

- U.S.Tsubaki Inc.
- TSUBAKI CONVEYOR OF AMERICA, INC.

注：全体に占める構成比率は部門間の内部取引や本社に所属するものを調整しない数値を分母として算出しています。  
ROAの分子には営業利益を、分母には期中平均の資産(調整前)を使用しています。

業界におけるポジションと特徴



スチールチェーンでは、国内シェア63%、世界シェア21%と圧倒的。プラスチックチェーンやケーブルペヤなどでも強みを発揮。グローバル市場での技術優位性(品質や高付加価値商品の開発)が差別化要因。



自動車エンジン用のタイミングチェーンのシェアは、国内73%、世界33%と海外トップメーカーを急迫。テンションでも強みを発揮。品質(耐久性・静音性)とシステム対応力、世界5極によるグローバル供給体制が差別化要因。



主力の減速機では業界攻略により売上高を拡大。クラッチ、電動シリンダ、締結具などの国内ニッチトップ商品が強みを発揮。多彩な商品構成とそれをベースにしたモーション&コントロール分野でのトータル・ソリューションを提供する事業展開に特徴。



自動車塗装ライン搬送システムや新聞業界向け搬送システム、仕分けシステム、粉粒体コンベヤで数多くの納入実績を誇る。コア商品に経営資源を集中する一方で、創業関係など新分野へも新商品を投入。提案型営業によるシステム対応力に強み。

■ 欧州 — シェア拡大中

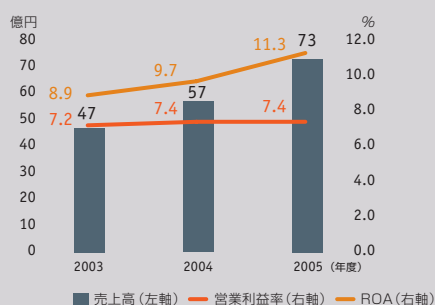
全体に占める構成比率  
(2005年度実績)

売上高： 4.9%  
営業利益： 3.2%  
資産： 3.3%

中核会社

- Tsubakimoto Europe B.V.
- Tsubakimoto U.K. Ltd.

過去3年間の業績推移



■ アジア・オセアニア — 売上高・現地生産ともに急拡大

全体に占める構成比率  
(2005年度実績)

売上高： 5.4%  
営業利益： 5.7%  
資産： 4.0%

中核会社

- 台湾椿本股份有限公司
- 天津華盛昌齒輪有限公司

過去3年間の業績推移

